

2019 年度事業報告書

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

I 事業期間

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日

II 事業の成果

令和元年度も、ICT を駆使し、年齢、性別、障害、文化などの違いに関わり無く、だれもが住み慣れた地域で、健やかに日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動にいきいきと参加できる地域社会の形成を目的とし、活動致しました。

ICT 推進事業の内、パソコン・スマホ講座については、本年も IT 情報弱者や格差をなくすため、富田林市社会福祉協議会や人権文化センターとの協働による「高齢者を対象としたパソコン講習会」「シニアのためのスマホ講座」を、一年間を通し開催致しました。

また、京都の NPO 法人花パソの WAM 事業で連携し、「シニアもスマホを使いこなそう事業」11 回 242 名参加の講座を実施しました。

太子町、河内長野市キックス、スマイルパソコンクラブにおいては、地域住民が中心となって主催するパソコン講座を講師が共にニーズを引き出し、工夫しながら進める方法で長年に渡り続け、孤立防止、生き甲斐づくりに貢献しています。

その他、河内長野市の天野公民館、天見公民館などのパソコンサークルも地域における ICT の底上げとして定着しています。

また、すばるホールやきんき茶ろんでの個別指導のパソコン教室は、就労就職支援のニーズも多く若者から高齢者まで長年定着した講座となっている。

ICT 推進事業としては、2019 年度延べ 2,795 名の参加者がありました。

パソコンクラブについては、クラブ代表者を中心として、クラブメンバー同士の友好関係を築き、友好関係の中からパソコンのスキルアップを図る勉強会を実施致しました。

富田林市で勉強会を開催している「とんだばやしうえぶ」、羽曳野市で勉強会を開催している「はびきのうえぶ」では、例年変わらず、住民中心の勉強会を開催していますが、会員の高齢化に伴い、会員数は減少傾向にあります。

2019 年度とんだばやしうえぶの年間勉強会回数は 40 回、会員数は 16 名、はびきのうえぶの年間勉強会回数は 45 回、会員数 9 名です。

介護予防事業として 13 年目を迎えた「街かどデイハウスきんき茶ろん」は利用者の高齢化が目立っていますが、歌声サロンやお食事会により登録者数が増加し、2019 年度の街かどデイハウスきんき茶ろんの延べ利用者数は 1517 名、延べ利用時間は 7145 時間となりました。

他、定点型介護予防体操教室・定点型認知症予防教室は定着し、毎回、男女問わず、多くの高齢者が参加し、定点型介護予防体操教室参加人数は延べ 377 名、定点型認知症予防教室は延べ 531 名の参加がありました。

富田林市市民公益活動支援センターとして、市民公益活動の交流場所、活動場所として、4 ヶ所のネットワークステーション、5 ヶ所の公的連携施設では合わせて、年間 9,454 名の利用者がありました。2 ヶ月に一度のニューズレター発行や講習会を実施して、講習会の参加者は年間 198 名、メルマガの発行部数は年間 128 通です。

大阪大谷大学との連携で、南河内のつどい会議として志学祭参加、入試広報誌協力、人材育成事業実習生受入れなどを行いました。

2月16日には、近隣の大型ショッピングセンター（株）関西都市居住サービスとの協働でエコーロゼを会場とした公益活動の市民への周知啓発が目的のイベント「第15回わくわく広場 in とんだばやし」を開催し、市内外おおよそ70団体の参加、約2000人の動員ができました。

また、「とんだばやし子ども食堂・居場所づくり運営支援ネットワーク」として富田林市こども未来室、富田林市社会福祉協議会と連携し、子ども支援サポーター研修全4回開催等を行い、子ども食堂開催団体6団体の支援、ボランティアの養成、ホームページを作成し活動の発信支援を行いました。

2016年度より始まった生活支援コーディネーター設置事業を今年度も引き続き受託契約致しました。市役所関係各課、包括支援センター、地域の地縁組織団体、有識者等で構成される協議体会議は年間2回、打合せ会議は年間7回実施され出席しました。その他、地域つくりたい会議は月1回、校区交流会議にも出席し、地域の情報収集や情報提供を致しました。加えて、介護予防・自立支援5ヶ年計画の作成に際して、勉強会の参加や意見交換を行い、来年度は当該計画に基づき地域分野の計画を進める予定です。

2017年度より受託した金剛地区再生指針推進支援業務では、2019年度、全4回の全体会を開催し、延べ87の方が参加しました。また、意見交換を行う会議の他、全3回のまちづくりサポーター養成講座、ニュースレターの発行や軽トラマルシェの開催、SNS等での発信、情報の一元化、その他プロジェクトなどのコーディネートを実施しました。

一部プロジェクトの一般社団法人化など、自主的自立的な運営が進んでいますが、今後のまちづくり会議の運営については、更に自主的な活動となるように、まちづくり会議の組織としての主体的な運営の確立や「金剛地区まちづくり会議」の情報発信のより一層の充実、予算の確保等を目指して活動していきます。

今年度も「Mira-ton2019」開催のコーディネート事業を受託しました。市民や学生と行政が“ともに考えともに動いていく”ために、さまざまな年代や地域の方々と一緒に取り組みを話し合う「市民会議“Mira-ton”」をワークショップ形式で全4回開催し、延べ115人の参加がありました。

今年のテーマは富田林の理想の未来～こんなもんじゃない！富田林のミライ！あなたのアイデア教えてください！！～で、4つの富田林の理想の未来とそれを実現するためのアイデアが考案されました。

2018年11月より、食事の提供を通じて、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりの取り組みとして「子ども食堂」の運営を始め、今年度も月1回開催し、引き続き、ボランティアが会議を重ね、工夫を凝らし、子どもの居場所づくりを行っています。

富田林市内の就職支援事業として、令和元年度医師事務作業補助者養成セミナー及びマッチング事業委託業務を富田林市から受託しました。

本事業では、市内に在住する医師事務作業補助者への就職を希望する方を対象に医師事務作業補助者養成セミナー（全11回）を開催し、12名の方が受講されました。また、医療機関への就職を希望する方を対象に医療機関への現場見学会&医療機関とのマッチング交流会を開催し、11名の方が参加されました。

2017年度より、商工会の講座から端を発し誕生したネット集客実践クラブは、2019年度では、すばるホールパソコン教室の集客をテーマに勉強会を月1回開催しました。また、定期的にFacebookページにて集客についての情報を発信しており、地域の事業者を活性化し活力あるまちへと繋げるお手伝いできています。

以上2019年度、全て、ICTを基盤とした活動として「人が個人の尊厳を保持され、その人らしい心豊かな人生を送ることができるまちづくりの形成」に、寄与するものとして実施致しました。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

自主事業

- (1) (事業名) ICT推進事業
(内 容) 従来の個別指導のパソコン教室、集団のパソコン講座開催などの他、富田林市や社会福祉協議会、人権文化センターからの受託事業として高齢者対象や就労支援のためのパソコン・タブレット・スマホ講座、南大阪の商工会加入企業の販売促進のための技術を指導する講習会、NPO 法人花パソ WAM スマホ講座などを実施した
(実施場所) 富田林市小金台事務所、商工会（富田林市、大阪狭山市、河内長野市など）すばるホール、富田林市社会福祉協議会、富田林市人権文化センター、河内長野市市民交流センター、河内長野市内公民館、羽曳野市民会館等
(実施日時) 2019年4月1日～2020年3月31日
(事業の対象者) 富田林市・羽曳野市・河内長野市・太子町・大阪狭山市およびその周辺住民
(収 入) 3,569,507
(支 出) 4,011,255
- (2) (事業名) SOHO事業
(内 容) 地域の事業所等より依頼のあった入力作業他、HP作成・更新、チラシ作成等
(実施場所) 富田林市
(実施日時) 2019年4月1日～2020年3月31日
(事業の対象者) (株)ダイレ、(株)セイコム、(株)ヤマト、富田林市社会福祉協議会
(収 入) 3,278,760
(支 出) 2,894,840
- (3) (事業名) PCサークル運営事業
(内 容) パソコン勉強会（はびきのうえぶ・とんだばやしうえぶ）でのホームページ作成、画像など
(実施場所) 富田林市・羽曳野市の各公民館・ロゼサロン等
(実施日時) 2019年4月1日～2020年3月31日
1年を3ヶ月ずつの4クールに分け実施
はびきのうえぶ延べ45回、とんだばやしうえぶ延べ40回
(事業の対象者) はびきのうえぶ9名、とんだばやしうえぶ16名
(収 入) 151,200
(支 出) 127,637
- (4) (事業名) 子ども食堂
(内 容) 小学生以下の子供達と地域住民対象に、安価に夕食を提供し、地域の居場所作りに取り組む事業。また食事以外にも学習支援や当法人の活動を活かしたレクレーションを提供した。
(実施場所) 富田林市小金台事務所
(実施日時) 2019年4月1日～2020年3月31日
1ヶ月に1回実施
(事業の対象者) 地域住民、幼児、小学生、中学生
(収 入) 133,600
(支 出) 135,761

- (5) (事業名) とんだばやしシネマプラス@きんきうえぶ
(内 容) 映画館の無い富田林市で有志が集まり寺内町で開催されていた映画上映をきんきうえぶ小金台事務所でも開催。社会課題をテーマにしたドキュメンタリー映画を中心に上映し、鑑賞後、感想等を述べあい、地域の絆を作る活動。
(実施場所) 富田林市小金台事務所
(実施日時) 2019年9月1日～2020年3月31日 第4水曜日 19時～21時
(事業の対象者) 地域住民
(収 入) 56,460
(支 出) 78,089

受託事業

- (1) (事業名) 介護予防事業
(内 容) 街かどデイハウスきんき茶ろん、定点型介護予防教室、定点型認知症予防教室など、富田林市より委託。
(実施場所) 富田林市小金台事務所
(実施日時) 2019年4月1日～2020年3月31日
(事業の対象者) 富田林市内、介護保険受給外高齢者 (65才以上)
(収 入) 5,556,600 ※街デイ教室実費徴収を含む
(支 出) 5,432,213
- (2) (事業名) 市民公益活動支援センター
(内 容) 市民公益活動・ボランティア活動をしている人、したい人、関心のある人、学びたい人、交流したい人が気軽に使えるふれあいの場の提供
富田林市より受託
多様化・高度化する市民ニーズに的確に対応し、市民生活のさらなる発展を期するために、今後の行財政運営は、民間の知恵や活力を導入するとともに、地域のボランティアやNPO等の市民活動との協働を図る必要がある。
専門的な技術やノウハウを持つボランティア・NPOがともによきパートナーとして、まちづくりに参加できる環境を整備する。具体的には、市民公益活動に関する情報の提供、市民公益活動及びNPO法人設立の相談、またNPO・ボランティア講演会や市民公益活動推進関連講座等の開催を行う。
(実施場所) 富田林市小金台事務所他
(実施日時) 2019年4月1日～2020年3月31日
(事業の対象者) 富田林市内の市民、団体
(収 入) 7,002,285
(支 出) 6,937,812
- (3) (事業名) 第3圏域生活支援コーディネーター受託事業
(内 容) 高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネーター機能を果たす者を「生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員)」とし、富田林市では圏域ごとに配置された。
関係者のネットワークや既存の取組・組織等も活用しながら、上記のコーディネーター業務を実施することにより、地域における生活支援・介護予防サービス

の提供体制の整備に向けた取組を推進することを目的としている。

(実施場所) 富田林市第3圏域

(実施日時) 2019年4月1日～2020年3月31日

(事業の対象者) 富田林市内の市民

(収入) 1,289,000

(支出) 1,239,200

(4) (事業名) まちづくりコーディネート事業

(内容) 住民・地域団体・事業者等が主体となって、大阪府富田林市金剛地区の再生・活性化を進めるための企画提案実施を支援する事業や、富田林市市民会議「Mira-Ton」のコーディネート

(開催場所) 富田林市内

(開催日時) 2019年4月1日～2020年3月31日

(事業の対象者) 富田林市内住民

(収入) 3,693,470 (見込み)

(支出) 3,680,000

(5) (事業名) 就業支援事業（令和元年度医師事務作業補助者養成セミナー及びマッチング事業委託業務）

(内容) 市内に在住する医師事務作業補助者への就職を希望する方を対象に養成セミナーを開催。また、医療機関への就職を希望する方を対象に医療機関への現場見学会&医療機関とのマッチング交流会を開催した。

(開催場所) 富田林市市民会館

(開催日時) 2019年9月1日～2020年3月31日

(事業の対象者) 富田林市内住民

(収入) 2,911,920

(支出) 2,812,000

IV 社員総会の開催状況

第16期通常総会

- (日 時) 2019年5月18日(土) 11時30分から12時
(場 所) 朝日屋 割烹高野
(社員総数) 27名
(出席者数) 25名(うち委任状出席者11名)
(内 容) 第1号議案 2018年度事業報告について
第2号議案 2018年度会計報告について
第3号議案 2018年度監事報告について
第4号議案 2019年度事業計画・予算について
(審議結果) 各議案について、全員異議なく承認し、本案は可決された。

V 理事会その他の役員会の開催状況

1 2019年度理事会

年間を通じて 3回

- (日付内容) 2019年5月18日 前年度報告、次年度打合せ
2019年6月1日 次年度の件
2020年1月13日 来年度の予定、
20周年記念事業について、
次回総会について

2 運営会議：街かどデイハウスきんき茶ろんスタッフ会議及び、事務局会議、クラブ代表者会議 年間を通じて 18回 各部門の調整及び情報交換

2019年度の事業会計財産目録

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

2020年3月31日現在

科 目	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
(現金・預金)			
現金	3,379,939		
普通預金	1,338,506		
三菱東京UFJ	980,140		
近畿大阪	95,828		
りそな	252,233		
三井住友	4,937		
ゆうちょ	3,000		
紀陽	2,368		
当座預金	3,508		
ゆうちょ	3,508		
現金・預金計		4,721,953	
(売上債権)			
未収金	2,999,380		
		2,999,380	
(その他流動資産)			
前払費用	0		
		0	
流動資産合計		7,721,333	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	1,380,000		
什器備品	896,000		
減価償却累計額	△ 2,069,409		
有形固定資産合計		206,591	
(2)無形固定資産	0		
無形固定資産合計		0	
固定資産合計		206,591	
資産合計 (A)			7,927,924
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,753,769		
預り金	42,000		
流動負債合計		2,795,769	
負債合計 (B)			2,795,769
正味財産 (A) - (B)			5,132,155

2019年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

2020年 3月 31日現在

科 目	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,721,953		
未収金	2,999,380		
前払費用			
流動資産合計		7,721,333	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	1,380,000		
什器備品	896,000		
減価償却累計額	△ 2,069,409		
有形固定資産合計	206,591		
(2)無形固定資産	0		
無形固定資産合計	0		
(3)投資その他の資産	0		
投資その他の資産合計	0		
固定資産合計		206,591	
資産合計 (A)			7,927,924
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,753,769		
預り金	42,000		
流動負債合計		2,795,769	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			2,795,769
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			4,504,045
当期正味財産増加額 (減少額)			628,110
正味財産合計 (C)			5,132,155
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			7,927,924

2019年度 特定非営利活動に係る活動計算書

特定非営利活動法人きんきうえぶ

2019年 4月1日から 2020年 3月31日まで

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 入会金・会費収入	107,000	107,000	
2 受取寄付金	30,100	30,100	
3 事業収入			
自主事業	8,558,627	8,558,627	
ICT推進事業	3,569,507		
SOHO事業	3,278,760		
PCサークル運営	151,200		
子ども食堂	133,600		
シネマプラス	56,460		
実費徴収	1,369,100		
受託事業	19,084,175	19,084,175	
街かどデイハウス	3,000,000		
介護予防体操	600,000		
認知症予防教室	587,500		
市民公益活動支援センター	7,002,285		
生活支援コーディネーター	1,289,000		
まちづくりコーディネート事業	3,693,470		
就業支援事業	2,911,920		
4 その他収益			
受取利息	2		
雑収益	381,313	381,315	28,161,217
経常収益計			28,161,217
II 経常費用			
1 事業費			
(人件費)			
給料手当	4,455,240		
福利厚生費	48,130		
人件費計	4,503,370		
(その他経費)			
事業支出	232,032		
業務委託費	15,238,258		
諸謝金	785,244		
印刷製本費	260,148		
新聞図書費	40,129		
旅費交通費	17,970		
車両費	214,057		
通信運搬具	822,416		
消耗品費	547,082		
食材料費	544,897		
水道光熱費	529,102		
地代家賃	2,736,000		
賃借料	791,750		
保険料	10,932		
諸会費	43,000		
租税公課	23,050		
支払手数料	9,370		
その他経費計	22,845,437		
事業費計		27,348,807	
2 管理費			
租税公課	184,300		
支払手数料			
その他経費計	184,300		
管理費計		184,300	
経常費用計			27,533,107
当期正味財産増減額			628,110
前期繰越正味財産額			4,504,045
次期繰越正味財産額			5,132,155

※ 当該年度はその他の事業の実施がありませんでした。